

令和5年度 第1回薬学部自己点検・評価委員会 議事要録

日 時 令和5年4月28日（金）16時35分～17時15分

場 所 薬学部棟1階大会議室

出席者 長久保、岡村、齋藤、柴田、加藤、山中、山本（泰）

欠席者 棕野、山田、教務課職員（西浦）

（棕野委員、山田委員からは議決について委員長・長久保に委任する旨の通知があった）

協議事項

（1）薬学部自己点検・評価委員会の規程の見直しについて

長久保委員長より薬学部自己点検・評価委員会規程の改定案の提案があり、前回の協議内容も踏まえて意見交換を行い、現行の規程の文言の微修正、および、第6条（会議）第4項追加に関する提案内容が承認された。ただし、規程文書の体裁が不完全であったので、長久保委員長が修正を行い次回の当委員会会議で最終確認することとなった。

（2）薬学教育評価対応について

新年度になり委員の交代があったことから、長久保委員長より2023年度に実施する本学部の薬学教育自己点検・評価、および、当委員会の役割に関する概略の説明があった。また、薬学教育評価機構に提出する文書に関する全学的な確認プロセスについて、全学自己評価委員会・委員長である柴田委員から説明があった。それらを踏まえ今後の当委員会の活動について意見交換を行い、次回の会議に長久保委員長から各委員の役割分担案を提出することが了承された。

以 上

令和5年度 第2回薬学部自己点検・評価委員会 議事要録

日 時 令和5年5月30日（火）

15時05分～15時28分

場 所 薬学部棟4階 実習室

（オンライン参加者含む）

出席者 長久保、岡村、柴田、加藤 [オンライン]、山中、山本（泰）、教務課職員（西浦）

欠席者 齋藤、椋野、山田、

（椋野委員、山田委員からは議決について委員長・長久保に委任する旨の通知があった）

協議事項

（1）薬学部自己点検・評価委員会の規程の見直しについて

前回の会議（令和5年度 第1回会議）でほぼ確定していた薬学部自己点検・評価委員会規程改訂案について、長久保委員長により体裁上の修正が加えられた最終案が委員により確認され、承認された。また、当改訂案を次回（6月）の薬学部教授会の協議事項として提出することについても承認された。

（2）薬学教育評価対応について

2023年度が評価対象年度となる薬学教育評価に関する当委員会としての対応を実施していくのに際して、長久保委員長から当委員会委員の役割分担（評価の「項目」に基づいた担当の割り振り）の必要性について説明と提案があり、協議の末、承認された。

報告事項

（1）全学自己評価委員会報告について

全学自己評価委員会・委員長である柴田委員から薬学教育評価機構に提出する文書に関する全学的な確認プロセスについて、内部質保証推進会議の場でご説明頂いたことが報告された。また、柴田委員からは全学自己評価委員会の会議内容（年次報告書関連）についても報告があった。

（2）その他

長久保委員長から、令和5年度第1回薬学部自己点検・評価委員会議事要録の確認が行われ、承認された。

以 上

令和5年度 第3回薬学部自己点検・評価委員会 議事要録

日 時 令和5年7月14日（金）

16時00分～17時00分

場 所 薬学部棟3階 実習室

出席者 長久保、齋藤、柴田、加藤、山中、山本（泰）、教務課職員（西浦）

欠席者 岡村、棕野、山田、

（棕野委員、山田委員からは議決について委員長・長久保に委任する旨の通知があった）

協議事項

（1）薬学部FD委員会への点検の提案について

薬学部における教育活動に関して協議を行った。ポートフォリオの導入等による学生の学修成果の可視化に繋がる取り組みについて、これまでも当委員会から薬学部教育改善実施（FD）委員会への提案を行ってきたが、継続して検討するよう改めて提案することとした。また、シラバスに準拠した授業計画の実施、定期試験等による評価の適切な運営と管理、学生へのフィードバックについて、改めて点検するよう提案することが承認された。

報告事項

（1）薬学教育評価対応について

薬学教育評価に対応する当委員会の中での役割分担（令和5年度 第2回会議で承認）の作業内容について、8月下旬に予定する次回の当委員会会議において長久保委員長から具体的な説明を行うこととした。

（2）その他

長久保委員長から、令和5年度第2回薬学部自己点検・評価委員会議事要録の確認が行われ、承認された。

以 上

令和5年度 第4回薬学部自己点検・評価委員会 議事要録

日 時 令和5年9月1日（金）

16時05分～17時10分

場 所 薬学部棟2階 実習室

出席者 長久保、岡村、齋藤、柴田、加藤、山中、山本（泰）、教務課職員（西浦）

欠席者 棕野、山田、

（棕野委員、山田委員からは議決について委員長・長久保に委任する旨の通知があった）

陪席 阿部

協議事項

（1）陪席について

2024年度受審の薬学教育評価に関して本学部の自己点検・評価関連事項の議論への参考意見を伺うため、長久保委員長から、当委員会規程第6条第3項に基づき薬学部教育改善実施委員会の阿部委員の陪席について提案がなされ、今回の会議、および今後の当委員会会議における陪席が承認された。

（2）2024年度受審の薬学教育評価のための自己点検・評価について

長久保委員長から2024年度受審の薬学教育評価に関するスケジュールの再確認が行われ、基礎資料（様式4）の作成を事務部門との窓口である企画広報課の小林様に増田薬学部長を介して依頼することが承認された。また、基礎資料の一部は薬学部で作成するものが含まれるため、それらは委員の分担で行うこととした。各委員の担当は次の通りとした。

項目1、2、3：柴田委員、岡村委員、山本（泰）委員

項目4、5、6、7、8：齋藤委員、加藤委員、山中委員

また、当委員会の作業計画として、9月末までに基礎資料の作成（不足分については10月上旬まで）、自己点検と評価の調書草案の原案作成を10月中、調書草案の文章化を11月上旬までとし、当委員会での調書草案の承認後、12月の薬学部教授会に提出し、協議と承認を得るよう準備を進めていくことで承認された。その後、2024年1月中に全学自己評価委員会への調書草案提出を学内的な期限として設定することにした。

（3）大学ホームページ上の教員の業績等を掲載した教員紹介について

大学ホームページの教員紹介に掲載されている薬学部教員の公開情報について意見交換を行い、教員間で情報の更新状況に違いがある可能性が話題として上がった。そこで、薬学部教員の現在の公開情報の状況について確認を行い、古い情報のまま滞っている場合には最新の情報への更新に繋がる働きかけなどを薬学部教育改善実施委員会で検討するよう提案することが承認された。

報告事項

（1）その他

長久保委員長から、令和5年度第3回薬学部自己点検・評価委員会議事要録の確認が行われ、承認された。

次回の委員会は、令和5年9月22日（金）16時30分から開催する（場所は後日設定）。

以 上

令和5年度 第5回薬学部自己点検・評価委員会 議事要録

日 時 令和5年9月22日（金）

16時35分～17時25分

場 所 薬学部棟2階 実習室

出席者 長久保、岡村、柴田、加藤、山中、山本（泰）、教務課職員（西浦）

欠席者 齋藤、棕野、山田

（棕野委員からは議決について委員長・長久保に委任する旨の通知があった）

陪席 阿部

協議事項

（1）2024年度受審の薬学教育評価のための自己点検・評価について

基礎資料（様式4）の作成に関して、増田薬学部長から事務部門窓口となる小林様に対して依頼して頂いたが、現時点ではご了解が得られていないことについて長久保委員長からの報告があった。これに関して協議を行い、当委員会の各委員が、担当する項目について個別に事務部門の担当課に資料作成を依頼して収集すること、また期限としては10月13日まで（次回の薬学部自己点検・評価委員会の開催予定日）とすることが了承された。

報告事項

（1）その他

長久保委員長から、令和5年度第4回薬学部自己点検・評価委員会議事要録の確認が行われ、承認された。

次回の委員会は、令和5年10月13日（金）16時30分から開催する（場所は後日設定）。

以 上

令和5年度 第6回薬学部自己点検・評価委員会 議事要録

日 時 令和5年10月13日（金）
16時40分～17時30分
場 所 薬学部棟1階 大会議室

出席者 長久保、岡村、柴田、加藤、山中、山本（泰）

欠席者 齋藤、椋野、山田、教務課職員（西浦）

陪席 阿部

協議事項

（１）２０２４年度受審の薬学教育評価のための自己点検・評価について

基礎資料（様式４）の作成に関して、各委員からそれぞれが担当する項目についての進捗の説明があり、相互に情報共有を図った。それらを踏まえ、現時点で不足する書類については随時収集・更新を行うこと、および、記載内容に関する不明点等については、２０１９年度の再評価を担当した関係者に確認することが承認された。また、調書の作成を委員長の長久保が主体となり行うこと、および、必要に応じて各委員に協力を要請することが承認された。

（２）その他

全学自己評価委員会・委員長である柴田委員より、本学の全学でのアセスメントポリシーが制定されていること（令和４年度）、および、その内容の概略について説明があった。そのことを受け、薬学部としてのアセスメントポリシーの状況について協議を行い、薬学部での策定が喫緊の課題として考えられることから、薬学部教育改善実施委員会でその策定に関する協議を開始するよう提案することが承認された。

報告事項

（１）その他

長久保委員長から、令和５年度第５回薬学部自己点検・評価委員会議事要録の確認が行われ、承認された。

次回の委員会は、令和５年１１月１０日（金）１６時３０分から開催する（場所は後日設定）。

以 上

令和5年度 第7回薬学部自己点検・評価委員会 議事要録

日 時 令和5年11月10日（金）
16時30分～17時10分
場 所 薬学部棟1階 大会議室

出席者 長久保、岡村、柴田、加藤、山中、山本（泰）

欠席者 齋藤、椋野、山田、教務課職員（西浦）

陪席 阿部

協議事項

（１）2024年度受審の薬学教育評価のための自己点検・評価について

基礎資料に関して各委員の分担の進捗・更新状況について報告を行い、委員の間で情報共有を行った。引き続き、更新する情報があれば随時修正を行い、共有ドライブに保存することとした。

また、薬学部教授会の承認を受けるためのスケジュールについて相互に確認を行った。具体的には、委員長・長久保が11月24日（金）を目処に暫定版の調書を完成させ、委員による確認依頼をすること、それらを踏まえ、次回12月1日に開催する当委員会での承認を目指すこととした。当委員会で承認された調書は、12月12日（火）に開催予定の薬学部教授会に諮ることとし、予め、教授会前に全教員に配信し、審議の前に各教員の確認を依頼することが承認された。

報告事項

（１）薬学部教育改善実施委員会への提案について

前回の本委員会会議で承認された、薬学部としてのアセスメントポリシー策定の検討に関する提案について、長久保委員長から薬学部教育改善実施委員会会議で提案を行った旨の報告があった。

（２）その他

長久保委員長から、令和5年度第6回薬学部自己点検・評価委員会議事要録の確認が行われ、承認された。

次回の委員会は、令和5年12月1日（金）16時30分から薬学部棟4階実習室で開催する。

以 上

令和5年度 第8回薬学部自己点検・評価委員会 議事要録

日 時 令和6年1月29日（月） 発議

令和6年1月30日（火） 0時審議完了

- 方式
メール会議

- 経緯

12月1日に開催予定であった当委員会について、薬学教育評価に係る自己点検・評価書の作成の遅れが生じていたことからキャンセルすることとした。本メール会議はこれに代わるものであり、令和6年1月30日（火）開催の薬学部教授会に当該文書を審議事項として発議するため、当委員会でメール会議にて審議することとした。

審議事項

- （1）2024年度受審の薬学教育評価のための自己点検・評価について

委員長・長久保から、令和6年1月29日時点での薬学教育評価に係る自己点検・評価書（案）を委員に配信した。当該文書について、各委員による確認と意見収集を行った。

上記について、当委員会構成員からの異議はなかったため、当該文書案が承認され、薬学部教授会での審議事項として発議することとした。

- （2）その他

長久保委員長から、令和5年度第7回薬学部自己点検・評価委員会議事要録の確認が行われ、承認された。（確認は後日、メールにて行われた：令和6年2月24日）

以 上

令和5年度 第9回薬学部自己点検・評価委員会 議事要録

日 時 令和6年3月12日（火）

13時35分～14時00分

場 所 薬学部棟2階 学生実習室

出席者 長久保、岡村、齋藤、柴田、山中、山本（泰）

欠席者 加藤、棕野、山田、教務課職員（西浦）

陪席 阿部

（棕野委員、山田委員からは議決について委員長・長久保に委任する旨の通知があった）

協議事項

（1）薬学教育評価に係る自己点検評価の調書・資料について

長久保委員長から、2024年度受審の薬学教育評価に掛かる自己点検・評価書、資料等の一式を薬学部教員に確認用に配信したことが報告された。そこで、長久保委員長から事前に配信された当該書類一式に微修正を加えた更新版（2024年3月9日更新版）について協議を行い、当該更新版を確定版とし、薬学教育評価機構に送付する書類（草案用）とする確認が行われ、承認された。

また、受審に関しての現在の本学内の状況や今後のスケジュールについて、長久保委員長から説明がなされ、相互に確認を行なった。また、訪問時資料などについての意見交換を行なった。

報告事項

（1）その他

長久保委員長から、令和5年度第8回薬学部自己点検・評価委員会議事要録の確認が行われ、承認された。

また、今回の会議（第9回会議）の議事要録については、年度が改まる際に委員の交代が若干生じることから、メール会議にて承認を取ることに付いて了承された。

以 上